



きらめく風

ホームページ
携帯サイト→



すすんで学ぶ子ども 心ゆたかな子ども 体をきたえる子ども

令和3年度 教育活動にかかわるアンケートの結果について

令和3年度(令和3年12月実施)も保護者の皆様にアンケートをお願いしましたところ、お忙しい中多くのご家庭からご回答いただきました。ありがとうございました。

ご回答の中では多くの好意的、肯定的な評価をいただきました。また、評価が低かったものにつきましても原因を考え、次年度の課題としていきたいと思えます。なお、児童にも類似したアンケートを実施し、質問内容が重なるところを比較しました。

今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

とてもそう思う
 だいたいそう思う
 あまりそう思わない
 そう思わない
 わからない

○:保護者アンケート

●:児童アンケート

回答率:65%(保護者アンケート)

1 学校についての内容

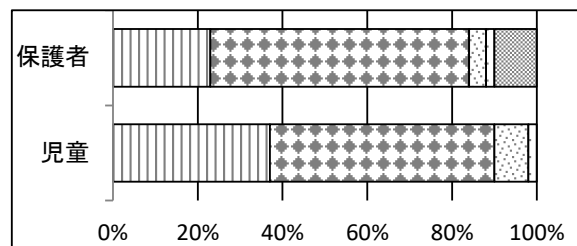
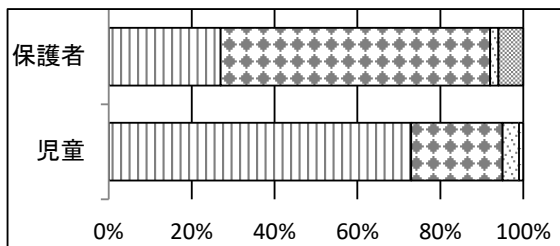
(1)学習指導

○ 学校は授業を工夫し、わかりやすく指導している。

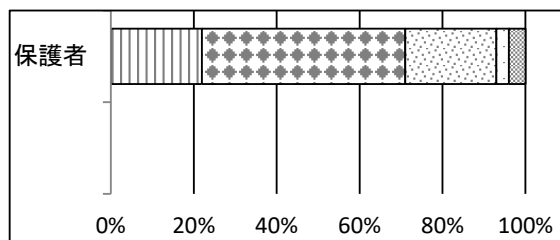
● 先生はじゅぎょうをわかりやすく教えてくれる。

○ 学校は道徳教育を通じて、いじめの指導や心の教育に努めている。

● 学校のきまりをまもって生活している。



○ 学校はタブレット等のICT機器を活用して、授業を工夫している。

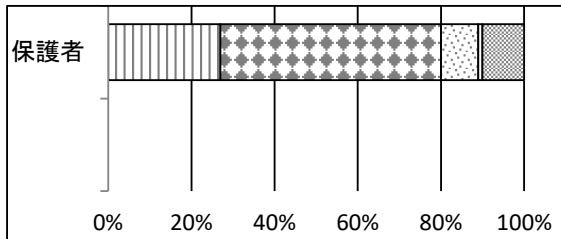


「学校は授業を工夫し、わかりやすく指導している。」の項目では、とてもそう思うと回答した割合が、保護者と児童で46%の差がありました。今後は、日々の授業力向上に努めるとともに、よりわかりやすい授業を土曜授業等で公開していきます。

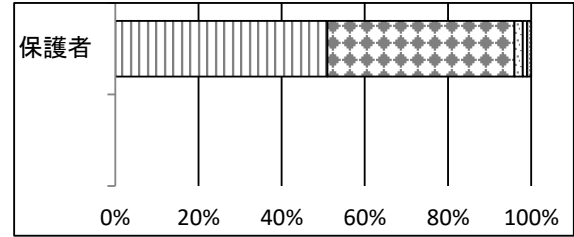
・タブレット等のICT機器を活用した授業の工夫については、肯定的な回答の割合が他の質問と比べ低かったです。今後は、教員の研修を充実させ、タブレット等を活用した効果的な指導を行っていきます。

(2) 教職員の対応

○ 学校は、子どもについての悩みや相談に気持ちよく応じている。

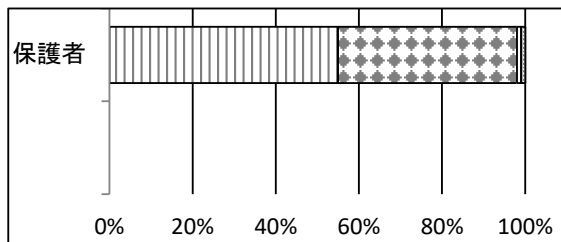


○ 学校は、電話や訪問した際の教職員の対応が適切である。

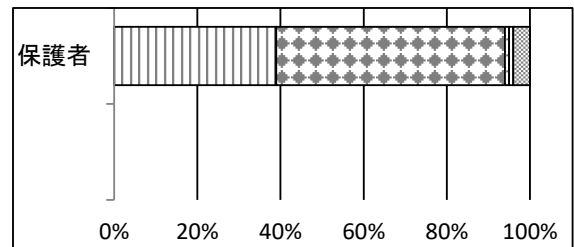


(3) ホームページ、地域との協力、施設設備等

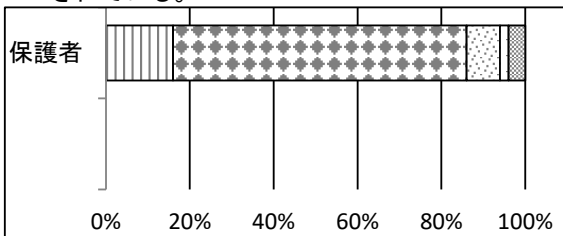
○ 学校は、お便りやホームページ等で教育活動の様子をわかりやすく伝えている。



○ 学校は、保護者や地域の方々と協力して教育活動を行っている。



○ 学校は、施設設備等の教育環境が整備されている。

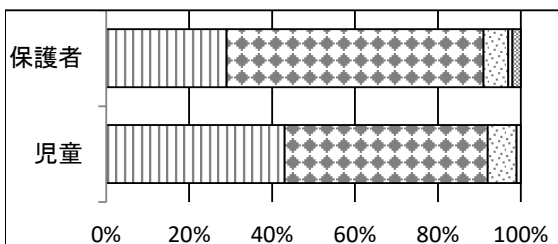


・子どもの悩みについては、教員、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員等が連携を図りながら継続して対応していきます。
 ・ホームページ等の工夫については、98%の方が肯定的な回答をしています。今後も、学校の様子を分かりやすく伝えていきます。
 ・施設設備等については、安全点検を定期的に行うとともに、老朽化した箇所を段階的に修繕していきます。

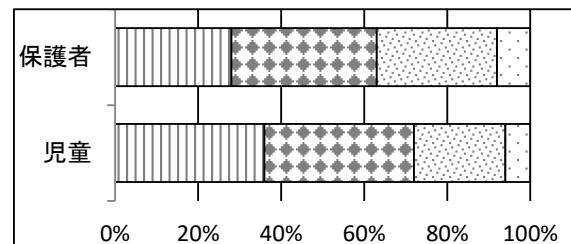
2 児童についての内容

(1) 学習指導

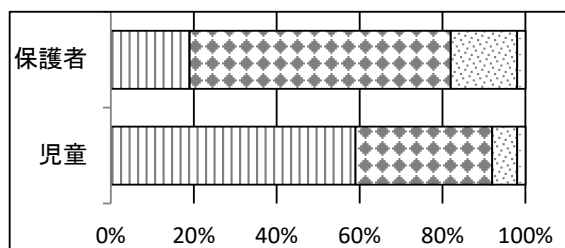
○ 子どもは、学習内容をよく理解している。
 ● 授業で学習したことがよくわかっている。



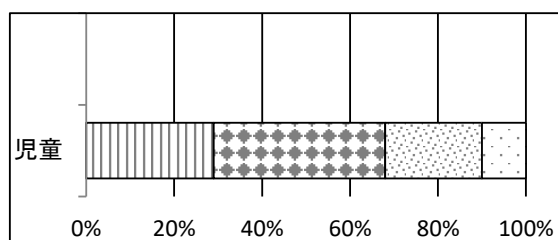
○ 子どもは、すすんで読書をしている。
 ● すすんで読書をしている。



- 子どもは、家庭学習を通じて、基礎基本を身につけている。
- 宿題をしっかりと行っている。



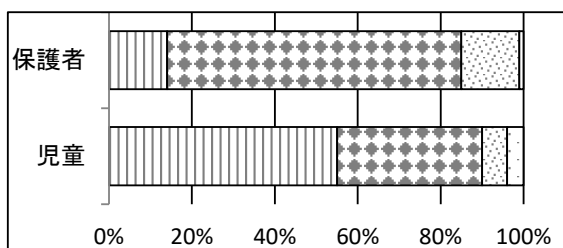
- すすんで発表をしている。



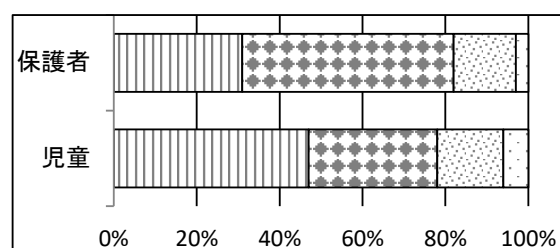
・すすんで読書をしている、と肯定的な回答をした児童は72%でした。今後は、児童が意欲的に読書に取り組めるような活動を工夫していきます。
 ・すすんで発表をしている、と肯定的な回答をした児童は68%でした。今後は、新型コロナウイルス感染予防に配慮しながら、様々な発表の機会を設け、児童の表現力を高めていきます。

(2) あいさつ、運動等

- 子どもは、あいさつや言葉づかい等の基本的な生活習慣が身に付いている。
- あいさつをしっかりと行っている。



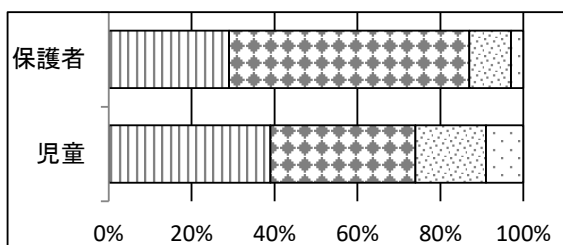
- 子どもは、すすんで外遊びや運動をしている。
- すすんで外あそびや運動をしている。



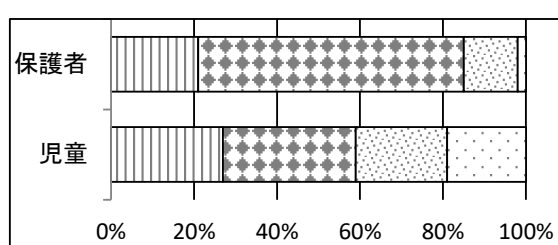
・あいさつについては、とてもそう思うと回答した保護者と児童の差が41%でした。今後は、学校だけでなく、家庭や地域においても主体的にあいさつできるよう継続的に指導していきます。
 ・外遊びや運動については、約8割の保護者と児童が肯定的な回答をしています。今後は、体育の授業をととして運動の楽しさを味わわせるとともに、体力向上につながる体育的行事を工夫していきます。

(3) 家庭での会話

- 子どもは、学校での出来事について、よく話をしている。
- 家の人に、学校のことをよく話している。



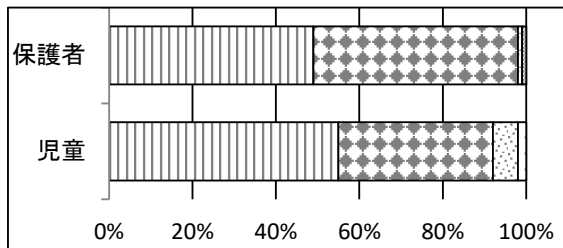
- 家庭では、タブレットやスマートフォン、インターネット等の使い方について話し合っている。
- 家でタブレットやスマートフォン、インターネットの使い方について、話し合っている。



・家庭での会話については、保護者よりも児童の方が肯定的な回答をしている割合が少ないことがわかりました。今後は、道徳教育等をととして家族の大切さを考えさせたり、学校の出来事を積極的に話すよう指導したりしていきます。特に、インターネットの使い方や災害時の約束事などは、家庭内で話し合っておくように促していきます。

(4) 学校生活

- 子どもは、楽しく学校生活を過ごしている。
- 学校生活は楽しいと思う。



・学校生活の楽しさについての質問では、9割以上の保護者と児童が肯定的な回答をしました。今後も学習、生活、行事等の教育活動全体をとおして、新型コロナウイルス感染予防に努めながら児童の育成を行っていきます。

3 学校評議員より

学校評議員会(令和4年2月12日実施)

- ・普段の様子を見ても、あいさつを自分からすすんで行う児童が多い。
- ・展覧会がとても素晴らしかった。
- ・学校生活を楽しいと感じている児童が9割以上いることは、とても嬉しいことである。
- ・オンラインでの教育活動も必要だが、直接会ってかかわり合いながらの教育活動も大切である。
- ・オンライン授業等が十分に行えるように、Wi-Fi等の環境整備が課題である。
- ・地域の北地区区民館等との情報共有を円滑に行えるとよい。
- ・新型コロナウイルスのせいか、児童の体力向上が課題である。
- ・教育活動にかかわるアンケートについて、保護者の回答率が65%というのは低いと思われる。学校参画への意識を高めることが課題である。
- ・児童のワクチン接種については、把握しているのか。(ワクチン接種は任意であるため、学校としては把握していない。)